

<米山奨学委員会>

石野委員長

小島会員→「主人の誕生日にすてきな胡蝶蘭をありがとうございました。ホームの玄関に飾らせて頂いて皆で楽しませて頂いております」。

本日のプログラム

ロータリー研修委員会

井上勇委員長

8月4日に行われましたクラブ研修委員長(RLI)会議のご報告をいたします。まずプログラムの始めに高良ガバナーのご挨拶がありました。研修の充実を図り、目的を持って行ってほしいとのことでした。松下幸之助さんを例にとり人間は死ぬまで学習、教育ということが常に頭にありそれによって地位と名誉、大きな企業を作り出すことができました。人間は生まれてから死ぬまで常に学ぶ気持ちを持ってほしいということを話されていました。



次に上澤地区研修委員長より「地区研修とクラブ研修委員長」というテーマでの話がありました。今年度はロータリーリーダーシップ研究会(RLI)を設けています。ロータリー研修委員会は一昨年までは情報委員会という名称で呼ばれていました。活動内容は全会員、特に新会員がロータリーを正しく理解しロータリーの歴史から始まり組織・特典・精神等ロータリーの究極的な活動、そしてそれらに対する責務を理解するプログラムを提供しなければなりません。

次に箕田前ガバナーより「クラブの魅力創り」というテーマでのお話がありました。クラブ員がよそよそしいと退会者が多く入会者が少なくなるので、クラブにとって一番必要な事は親睦であり、お酒を飲むだけが親睦ではなく普段のコミュニケーションが大切であるとのことでした。

ロータリー・リーダーシップ研究会(RLI)についても説明がありました。RLIは国際ロータリーの正式なプログラムではありませんが1992年に設立されました。RLI設立の背景には日本のRCの会員数の減少が止まらないことがありました。ロータリーに関して十分な知識を持たないロータリアンが増え話し合いも出来ず、十分に理解されないままRCを去っていく人が多く、本当にRCを理解する事が必要であるとのことから設立されました。目的はロータリーの組織や活動に関して正しく、深い知識を持ち高い指導能力のあるロータリアンを支援するためのプログラムです。また2010年度からは質の高いリーダーシップの研修を通じてクラブの活性化を図る事を目的としています。2013年には全世界の184の国と地域、80支部組織、327地区で行われています。日本では12地区が本部の承認を得て活動しています。

今年度第2590地区も仲間入りしました。

青少年奉仕委員会

中島眞一委員長

去る8月8日(月)、地区のクラブ青少年奉仕委員長会議がメモワールプラザソシア21において行われました。会議は高良ガバナー、並びに露木担当



パストガバナーの挨拶に

続いて、地区の佐藤青少年奉仕委員長より、インターアクト、ローターアクト、ロータリー青少年交換、RYLAの4つの委員会についての説明があり、そのあと各委員会によるそれぞれの報告がありました。

インターアクトは、関東学院インターアクトクラブの高校1年生の薬師川さんと菅沼さんが発表いたしました。インターアクトクラブの活動は、3つの大きな柱があって、1つは社会奉仕、1つは国際理解、もう1つは親睦活動です。これを基本に日々活動しています。

ローターアクトについて、今年度のローターアクト地区代表の岡山さんからの報告がありました。今年の地区ローターアクトのテーマは「開帆」です。ローターアクトはロータリークラブや地区から様々な支援をうけて活動しています。常に背中を押してもらっている、この追い風を受けて帆を広げて目標に向けて舵を切っていくことが大切です。その中でそれぞれのクラブは地域に合った活動をしていければいいと思います。

次に、ロータリー青少年交換については、台湾第3520地区からの元交換留学生リン・ホワンさんによる6年前の交換留学生時代の発表がありました。日本での高校生活や、ホストファミリーとの色々な思い出、学校の授業など1年間の貴重な経験について、大変分かりやすい流暢な日本語での報告でした。

RYLAについては、今年の2月20日～21日まで行われたイベントに参加した高田さんと藤田さんによる発表がありました。仕事も経歴も違い、知らない者同士が泊まりがけで講演を聞き、一定のテーマについてディスカッションをするという、タイトなイベントです。今回参加してみて、様々な違った意見を聞いた上で、それをまとめ上げることの難しさを実感した、という事でした。

終わりに、露木担当パストガバナー兼危機管理委員長から、ロータリー青少年交換学生の危機管理という面で説明がありました。

ラオスプロジェクトについて

阿久澤委員

ラオスに持ち込む治療器具を2台無事購入することができました。日程は9月18日(日)～21日(水)の予定です。